

Code : 8876

# *Relo Holdings, Inc.*

---

2003年 3月期 決算説明

---

<http://www.relo.jp/>

株式会社 **リロ・ホールディング**

2003年3月期  
**業績の概況**

損益計算書

貸借対照表

キャッシュフロー計算書

## 2003年3月期 連結損益計算書

(単位 百万円)

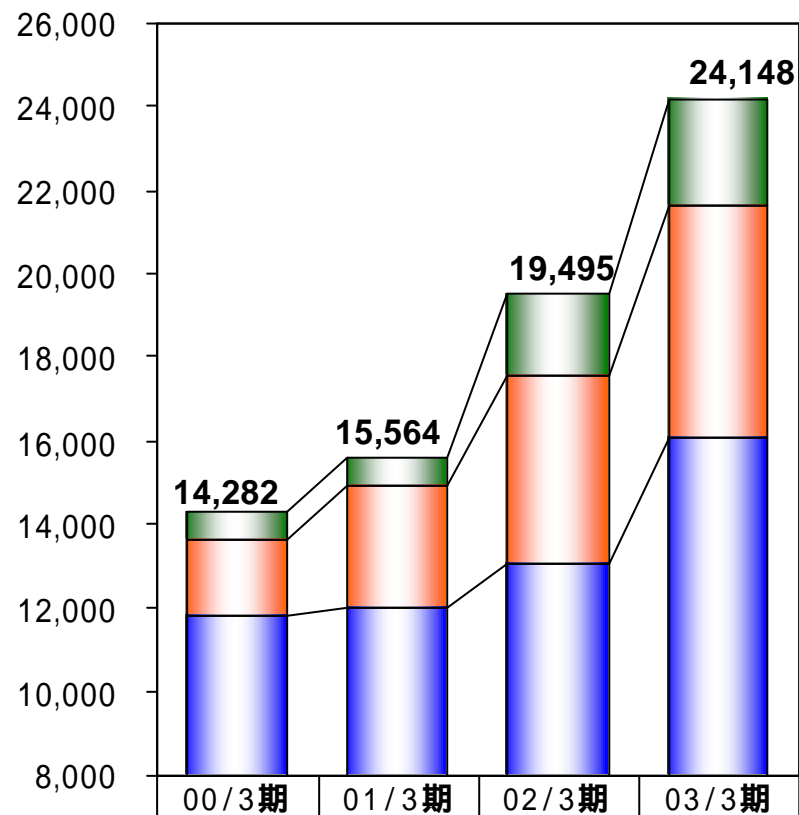
	03/3実績	前期実績	対前期比		対計画比	
営業収益	24,148	19,495	4,653	23.9%	-3,852	-13.8%
営業総利益	4,865	4,446	419	9.4%	-	-
総利益率%	20.1%	22.8%	-2.7%	-	-	-
販管費	3,522	2,901	621	21.4%	-	-
販管费率%	14.6%	14.9%	-0.3%	-	-	-
営業利益	1,343	1,544	-201	-13.0%	-557	-29.3%
営業利益率%	5.6%	7.9%	-2.4%	-	-1.2%	-
経常利益	1,401	1,593	-192	-12.1%	-499	-26.3%
経常利益率%	5.8%	5.3%	0.5%	-	-1.0%	-
当期利益	393	850	-457	-53.8%	-607	-60.7%
当期利益率%	1.6%	4.4%	-2.7%	-	-1.9%	-
EPS (円)	52.40	113.31	-60.91	-53.8%	-80.87	-60.7%
ROE (%)	6.1%	13.1%	-7.0%	-	-	-

期首公表値

## 営業収益推移

前期比23.9%の増収

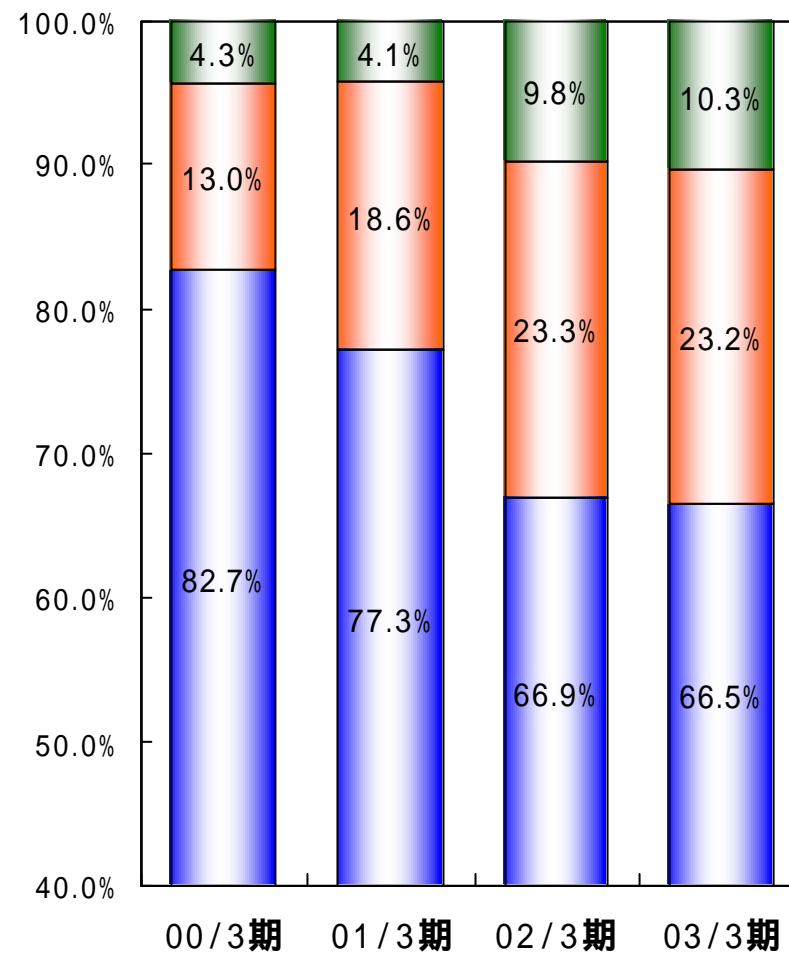
百万円



■ その他	618	641	1,906	2,492
■ 福利厚生	1,853	2,897	4,552	5,597
■ リロケーション	11,812	12,026	13,038	16,059

## 営業収益構成比推移

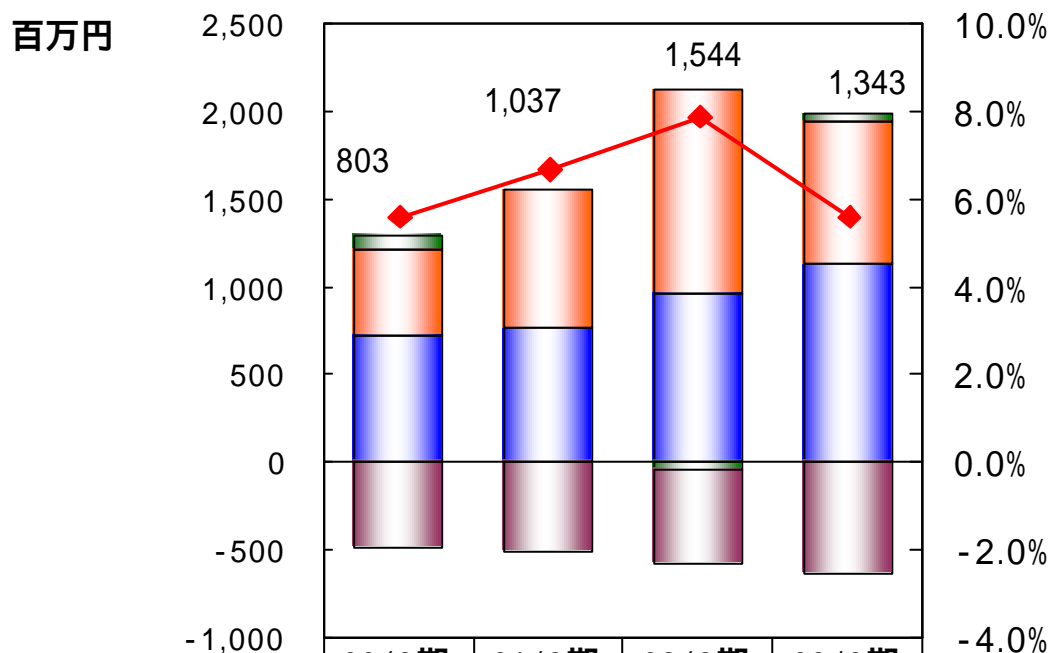
前期とほぼ相似的に拡大



# 連結営業利益の推移

## 営業利益推移

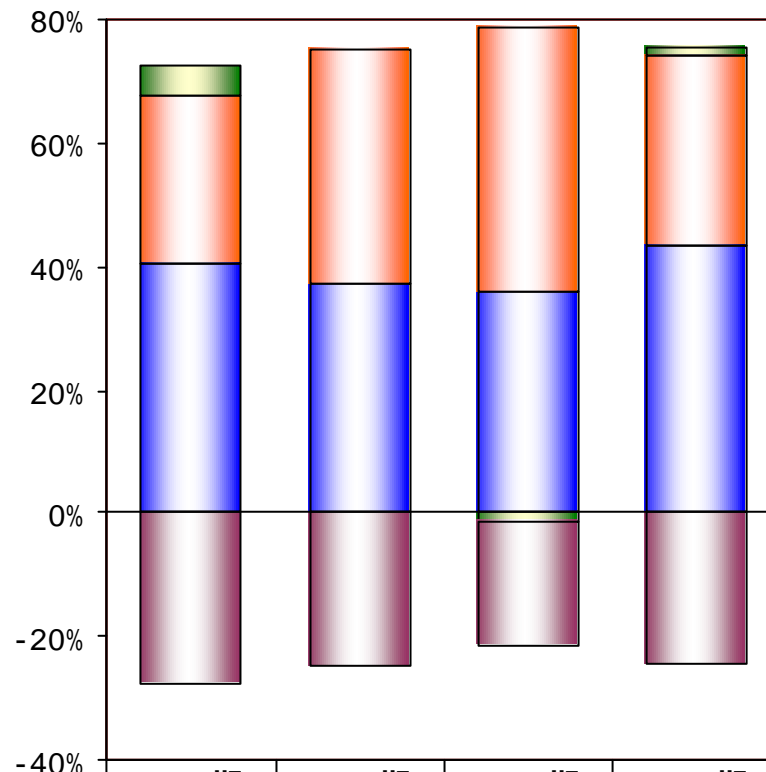
前期比 13.0% 201百万円減益



	00/3期	01/3期	02/3期	03/3期
消去/全社	-489	-512	-544	-638
その他	86	2	-32	36
福利厚生	486	785	1,160	810
リロケーション	720	763	961	1,134

## 営業利益構成比推移

リロケーション事業の比重増加

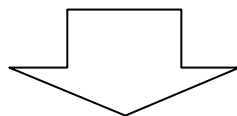


	00/3期	01/3期	02/3期	03/3期
消去/全社	-60.9%	-49.4%	-35.2%	-47.5%
その他	10.7%	0.2%	-2.1%	2.7%
福利厚生	60.5%	75.7%	75.1%	60.3%
リロケーション	89.7%	73.6%	62.2%	84.4%

## 特別損失について

科目	金額(千円)	内容
前期損益修正損	151,425	「ふるむな倶楽部」の会計基準(収益計上方法)変更に伴う修正ほか
関係会社株式評価損	74,999	JMM社(名鉄社とのJVによるテレマーケティング会社)株式の評価損
営業権償却	41,726	米国会計基準変更に伴う償却(H&R社)
固定資産除却損	14,352	事務所移転に伴う資産除却(イ-テレ社)
投資有価証券評価損	10,456	
貸倒損失	4,721	
関係会社整理損	485	NR3-ロパ社
その他	69,391	事務所移転費用(イ-テレ社)ほか
合計	367,558	

前期比 23.9%の増収となるも  
経常利益へース 12.1%の減益、純利益へース 53.8%



- 各事業セグメントとも20%超の営業収益の増加
  - リロケーション事業 : 新規事業 (ライアンス) の成長
  - 福利厚生代行サービス事業 : 会員の増加
- 福利厚生事業における経費の増大により利益を圧迫
- ふろむな事業の収益計上方法の変更や関連会社のリストラ推進等による損失計上

## 連結貸借対照表

(単位 百万円)

	02/3期	03/3期	増減額
流動資産	7,742	7,981	239
固定資産	4,806	4,973	167
資産合計	12,548	12,954	406

	02/3期	03/3期	増減額
流動負債	3,425	3,995	570
固定負債	2,614	2,677	63
負債合計	6,040	6,672	632

	02/3期	03/3期	増減額
資本金	2,450	2,450	0
資本剰余(準備)金	2,644	2,644	0
利益(連結)剰余金	1,998	2,275	277
その他	584	1,088	504
資本合計	6,508	6,281	227

## 主な増減科目

現金 預金	1,147
営業未収入金	824
営業貸付金	422

投資有価証券	534
保証金	458
再評価による繰延税金資産	422
関係会社株式	310
繰延税金資産	74

前受金	858
未払法人税等	273

土地再評価差額	422
---------	-----

## 連結キャッシュフロー

### 前期比における主な変動要因

営業活動 キャッシュフロー	未収入金減少(429)等の増加要因に対し、税金等調整前当期純利益の減少(455)、税金支出の増加(727)、保証金増加(458)、営業貸付金の増加(422)等により前期比1,182百万円の営業キャッシュフローの減少となりました。
投資活動 キャッシュフロー	ソフトウェアの取得並びに売却により270百万円の収入増となったものの、有価証券取得による支出(199百万円)等の発生の結果、前期比2百万円の減少となりました。
財務活動 キャッシュフロー	配当支払による流出。

単位：百万円

	02/3期	03/3期	増減額
営業活動C/F	882	300	1,182
投資活動C/F	852	854	2
フリーキャッシュフロー	27	1,154	1,184
財務活動C/F	113	112	1
キャッシュ増減	73	1,309	1,236

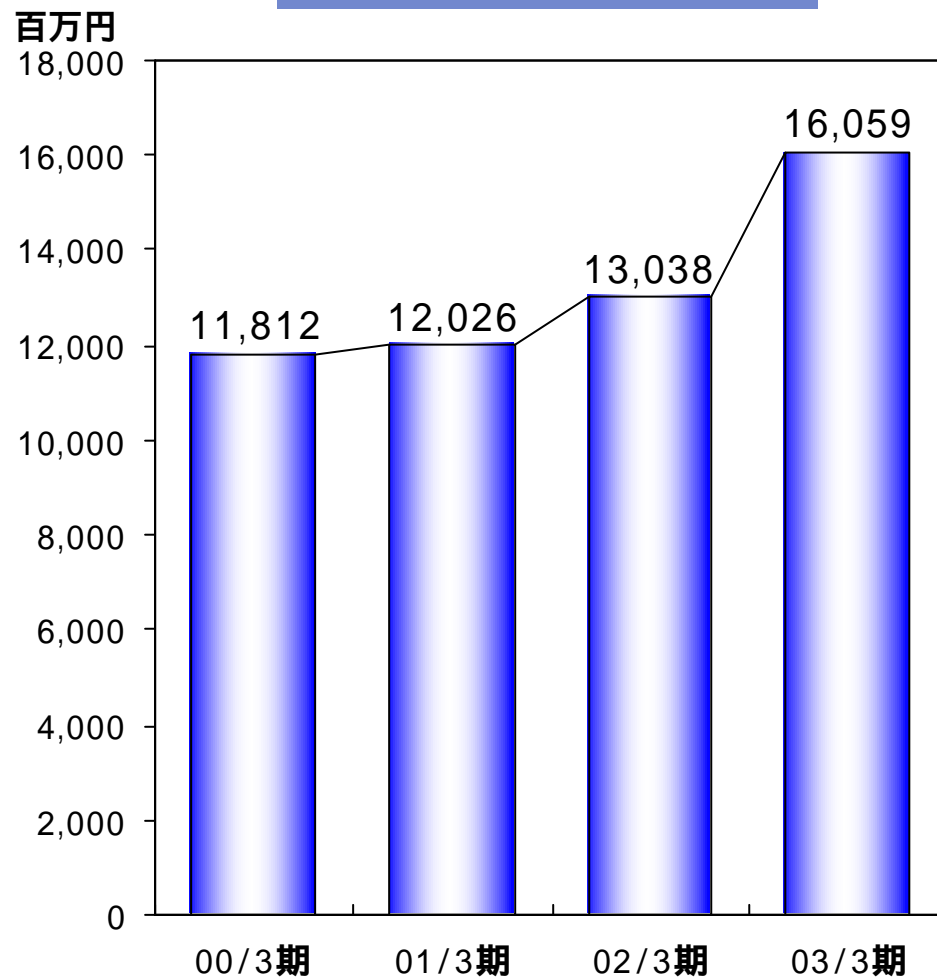
# コア事業の概況

リロケーション  
事業

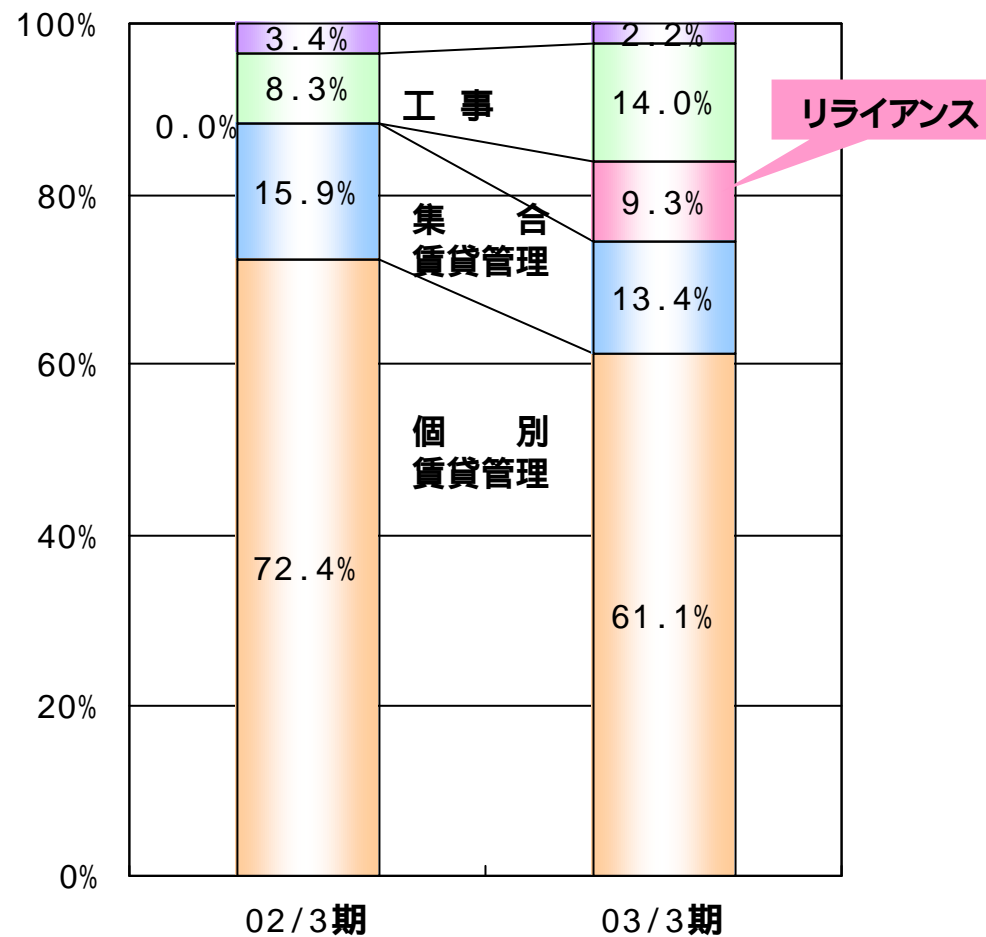
その他の事業

福利厚生代行サービス事業

## 営業収益推移



## 事業別構成内訳



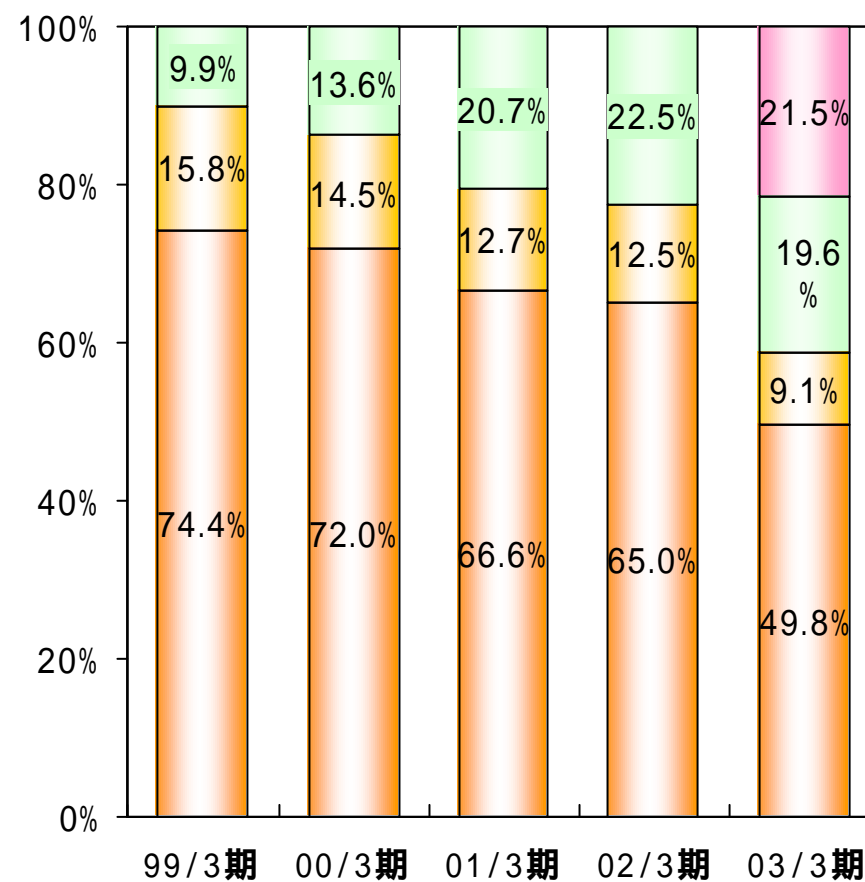
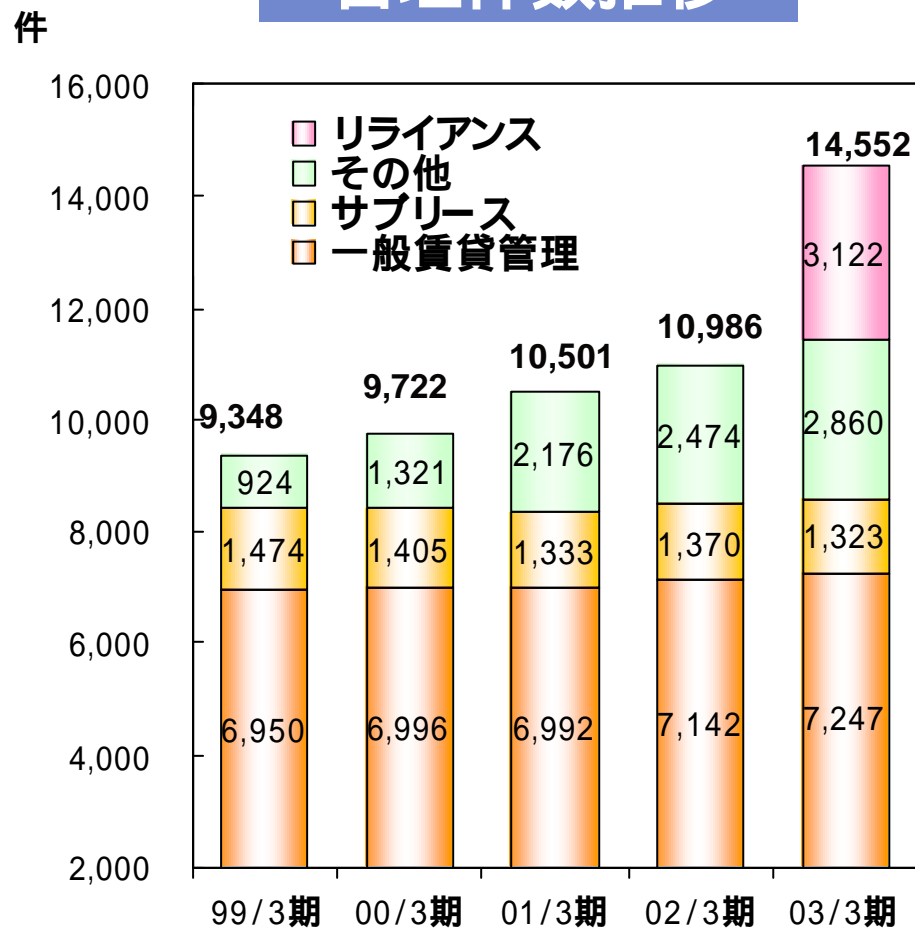
# リロケーション事業 管理件数の推移

■ リアンスによる3千件をはじめ新規物件獲得

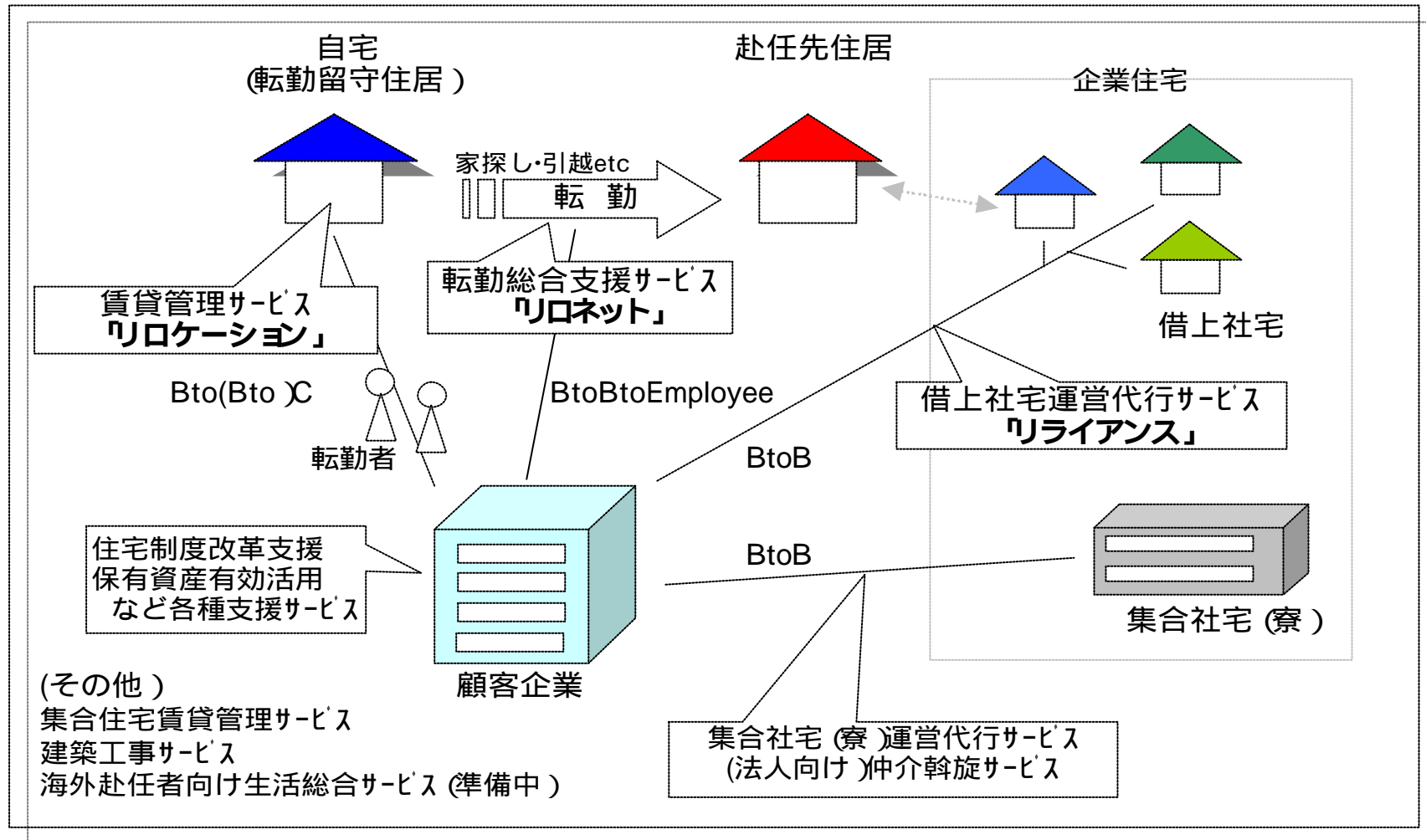
管理件数32%の伸長

## 管理件数推移

## 構成



# リロケーション事業 事業概観(参考)



## リロネット -Webを活用した会員制国内転勤総合サポートサービス-

- 当期末時点 (サービス開始後、約2.5年) で、全国主要都市を網羅した空室物件情報ネットワークが完成。事業としても単年度黒字化。

	01 / 3期	02 / 3期	03 / 3期
法人会員数	3	112	112
業者会員数	30	103	181

- サイト上での募集件数 47千件 (加盟業者の総管理件数 951千件)
- リロネット加盟店舗数 798店

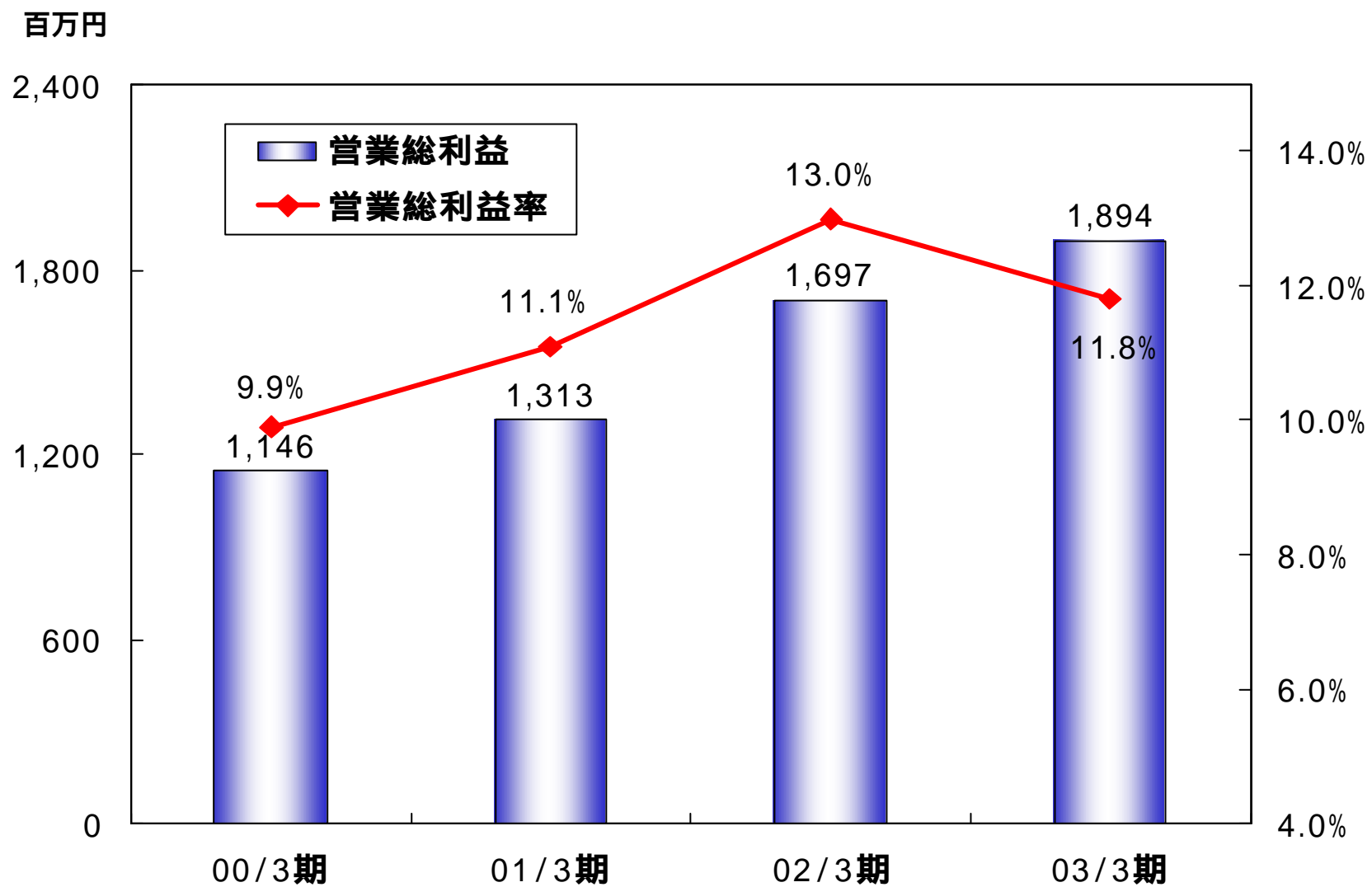
## リライアンス - 転貸・リロ補償を活用した借上社宅管理代行サービス -

- 期中のサービス開始ながら、当社サービスの優位性が評価され16社、3千件を獲得。

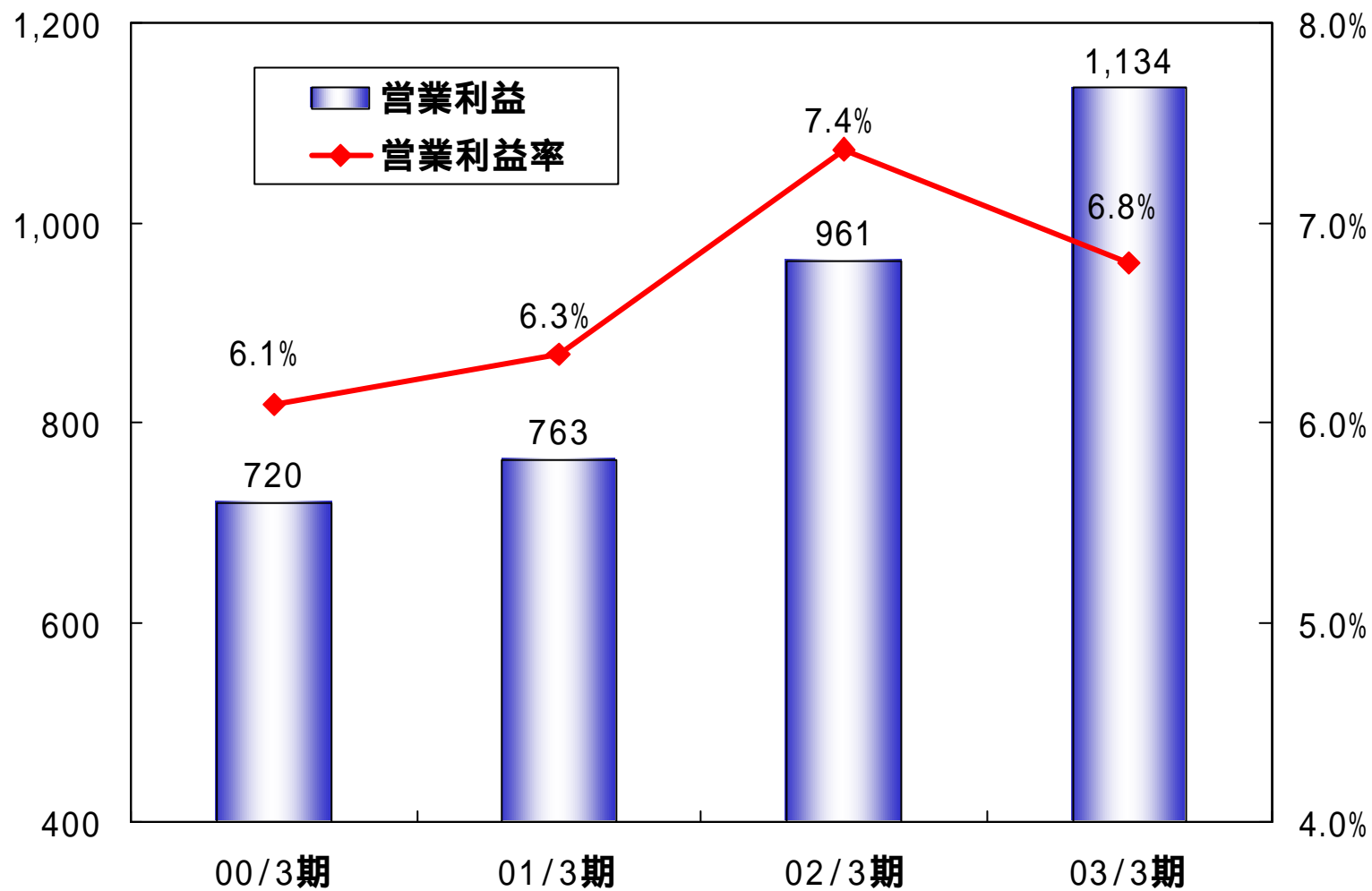
(他にリライアンススキームではない、通常代行業務として1,090件/7社も管理)

	期首数	期末数
契約社数	-	16
総管理件数	-	3,122件

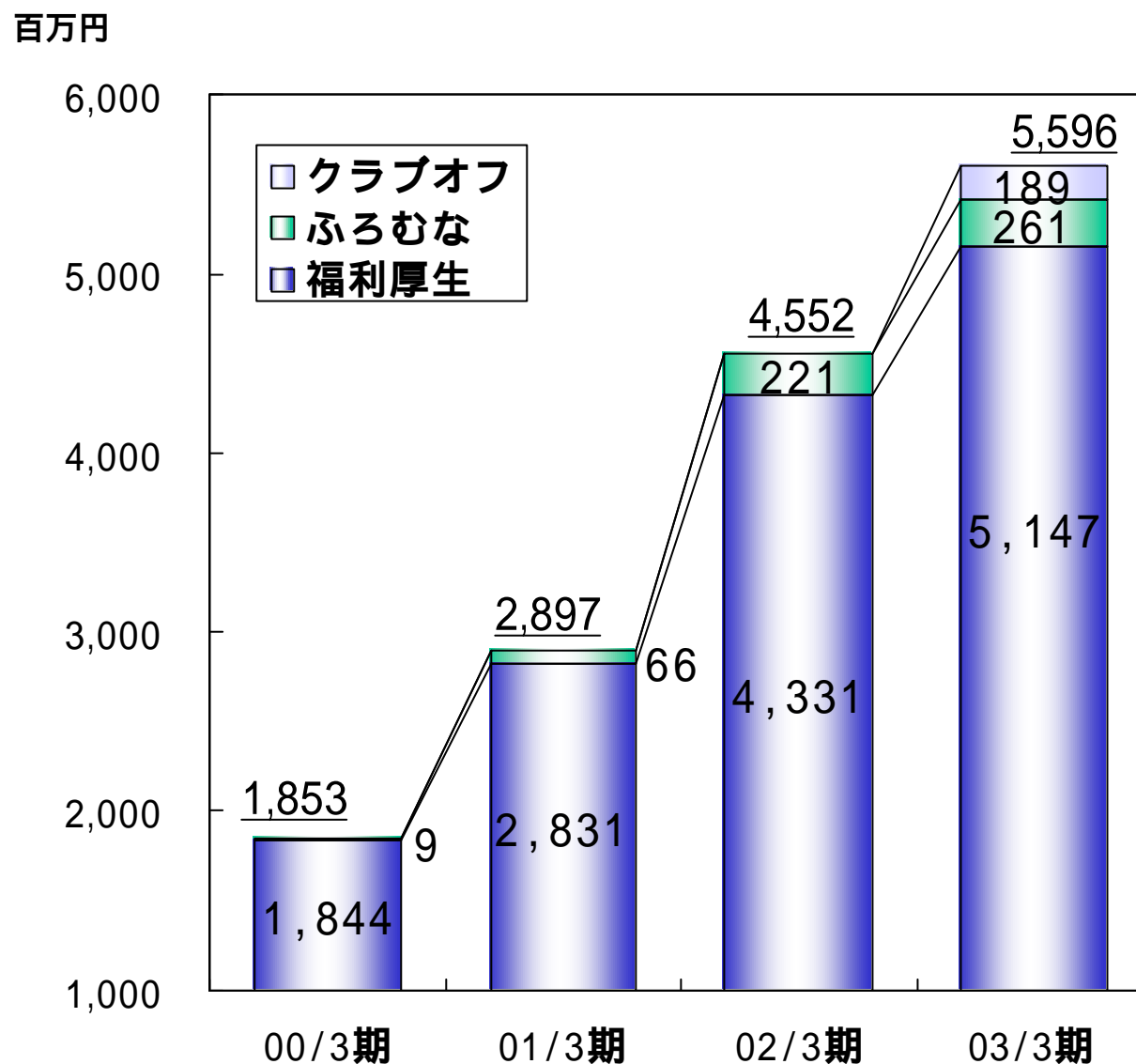
## リロケーション事業 営業総利益の推移



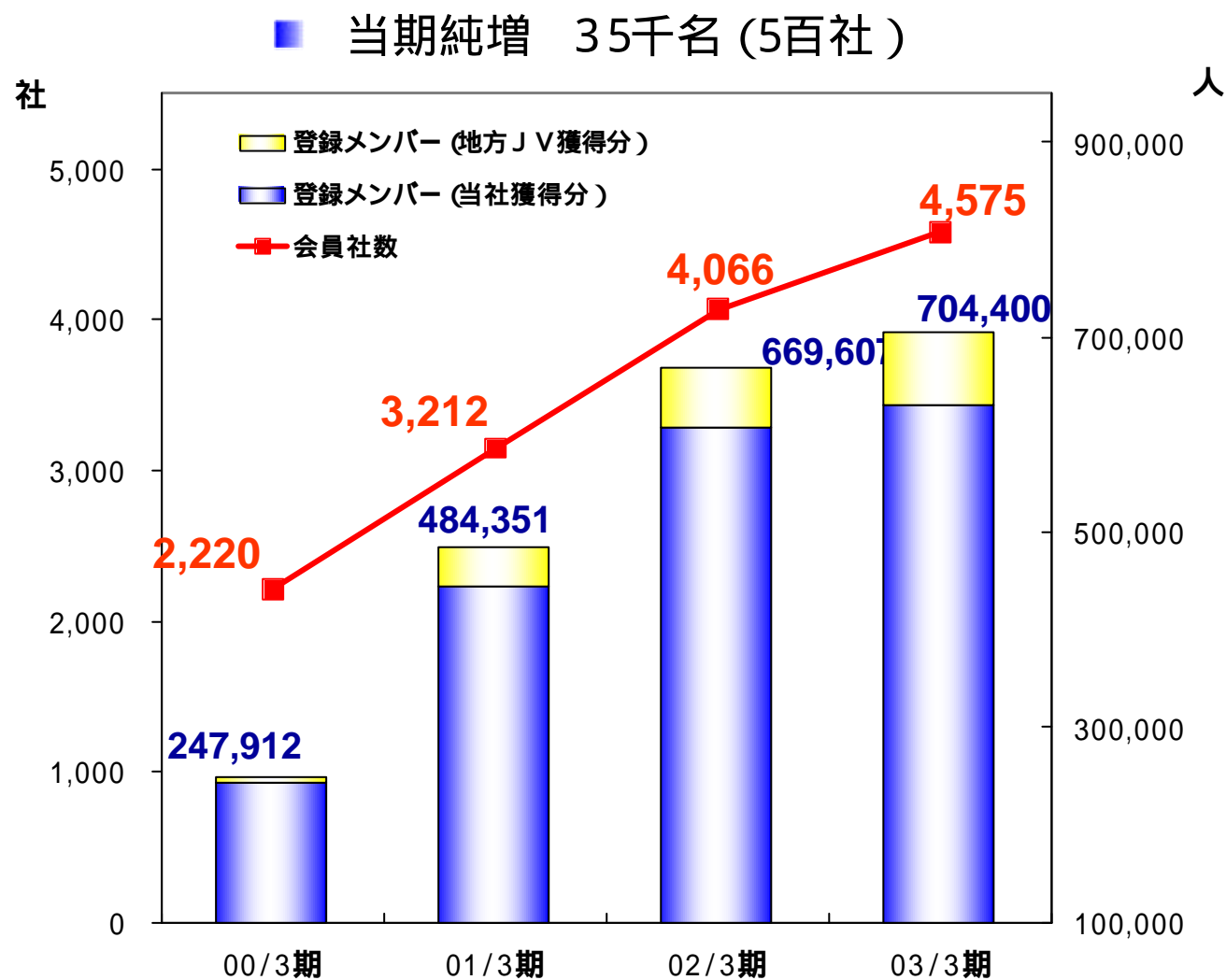
百万円



## 福利厚生代行サービス事業 営業収益の推移



# 福利厚生倶楽部 会員社数・登録メンバー数の推移



(参考)JV獲得分内訳

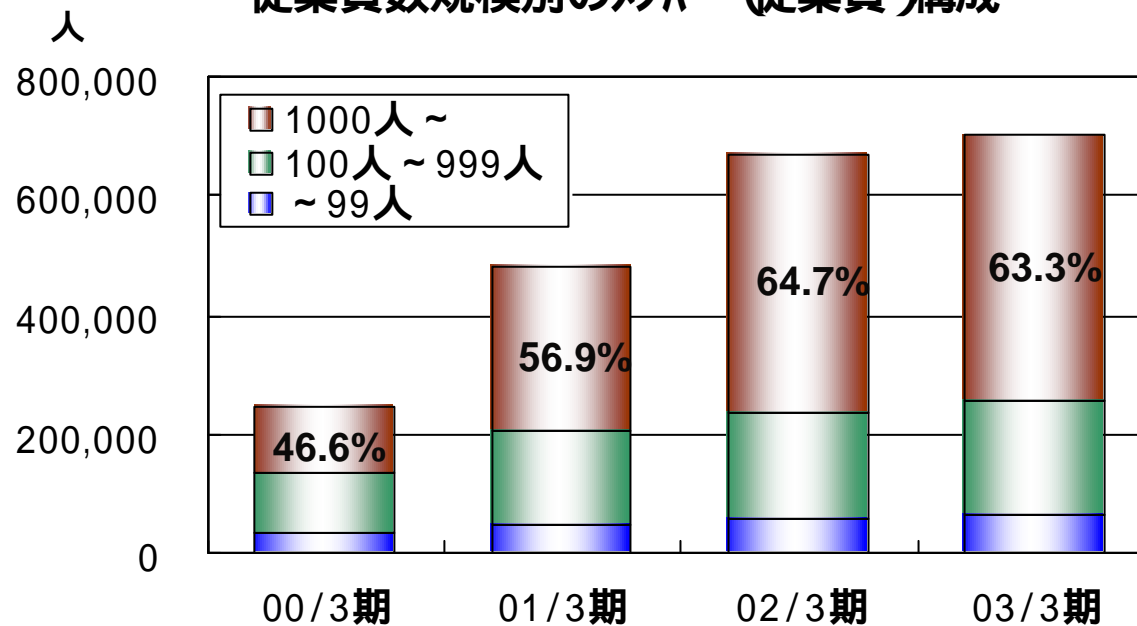
	社数	メンバー数
九州	228社	18,052人
中部	178社	30,043人
中国	166社	25,513人

従業員数規模別の会員 (社数) 構成

従業員規模	00/3	01/3	02/3	03/3
~99人	82.4%	81.6%	80.8%	83.4%
100~999人	16.0%	16.7%	16.8%	14.5%
1,000人~	1.6%	1.7%	2.4%	2.1%

- 会員 (社数) 構成、メンバー (従業員) 構成とも倶楽部構成に影響を及ぼすような特徴的な動きはみられない

従業員数規模別のメンバー (従業員) 構成



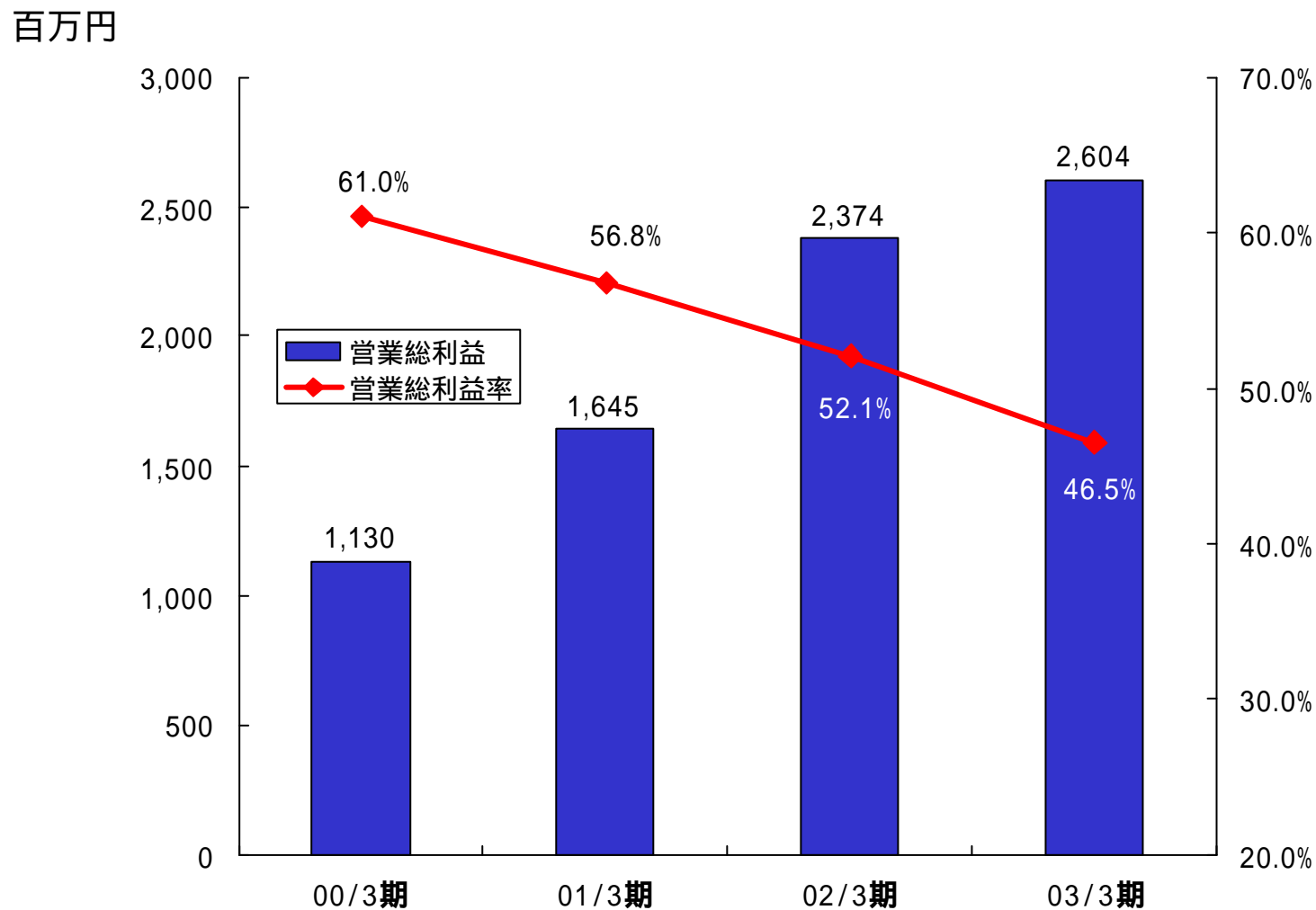
- 会員数は徐々にではあるが、増加
- 当期は会費計上方法の変更により損失計上

	00/3期	01/3期	02/3期	03/3期
営業収益 (百万円)	9	66	221	261
会員数 (名)	535	6,025	18,000	22,762

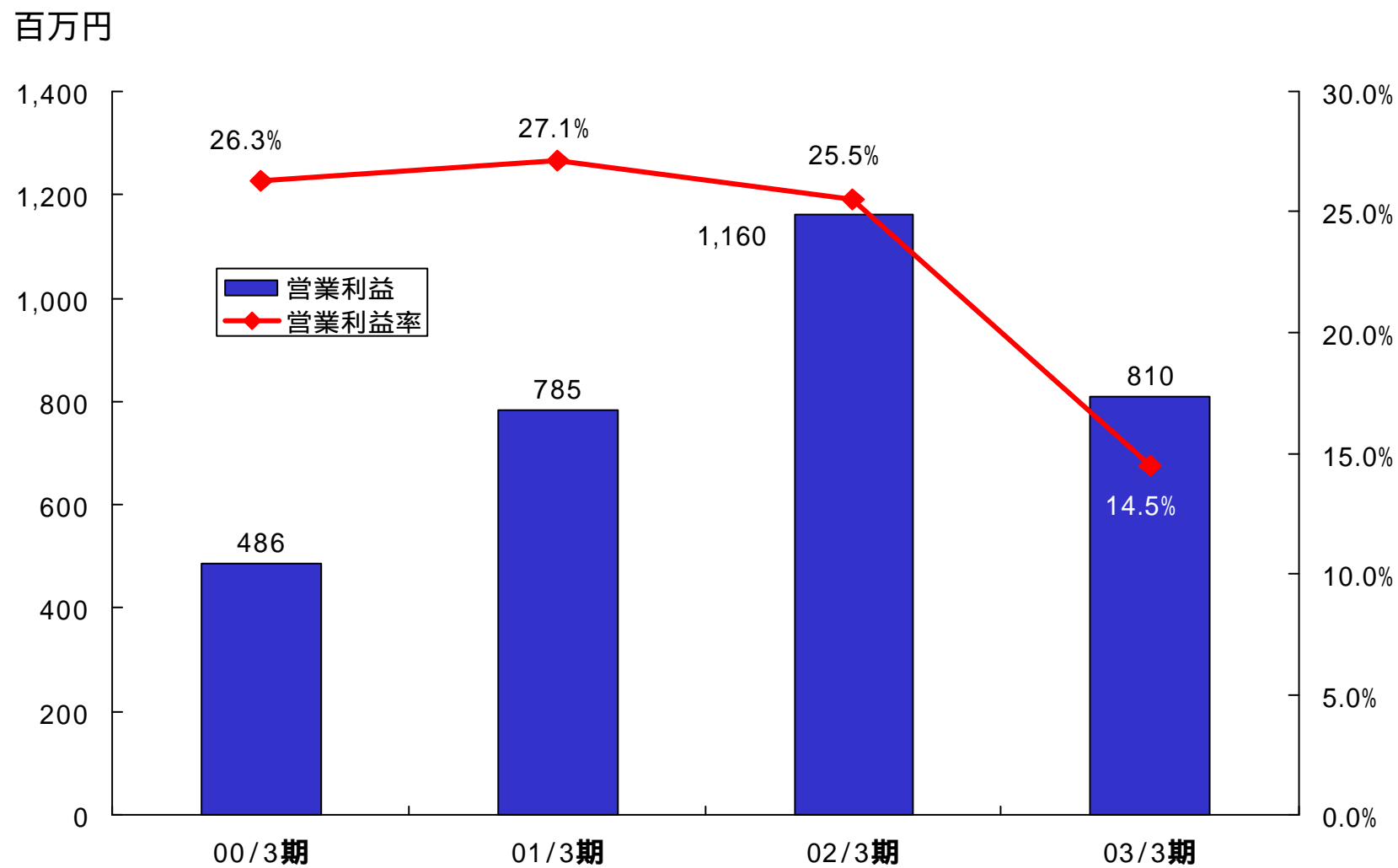
- 福利厚生代行サービスの新規事業として、02/3期設立
- 会員数も120千名弱の伸長 (03.5時点 862千名)

	02/3期(8ヵ月)	03/3期	増減
営業収益 (百万円)	62	170	108
会員数 (名)	2,238	121,227	118,989

## ■ 会費単価低下、補填費用増等により粗利率低下



## 福利厚生代行サービス事業 営業利益の推移



リログループ  
中期経営計画  
～基本方針

第2次オリンピック作戦と  
マネジメント改革

## 第2次オリンピック作戦の位置付け



第1次  
オリンピック作戦

- リロケーション事業の再生
- 持株会社体制への移行

第2次  
オリンピック作戦

2003年4月～2007年3月

- 大企業の仲間入りとリロブランドの確立
- 将来を展望したコア事業の展開
- 経営システムの更なる革新

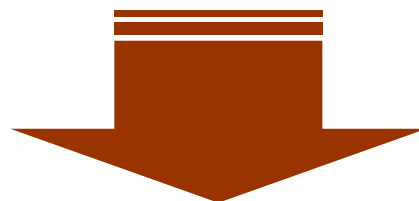
第3次  
オリンピック作戦

- コア事業の飛躍的成長
- M & Aへの本格的取組み

**グループ売上 1,000億円規模に挑戦**

そして

**7%を超える経常利益率の確保**



更なる飛躍を遂げるために  
大企業 (Big Business) の仲間入り

## リロブランドの確立

- グループイメージの統一
- 個人マーケットへの展開

## 企業文化の構築

- ビジョン、信条の教育を重視
- ベンチャーの長所を維持

「リログループらしさ」を見直し  
社内外に発信

### 新たな収益の柱となる事業の開発

ベンチャー企業としての活力の維持  
既存事業の無理な拡大への依存を回避

### 人材のプロフェッショナル化

少数精鋭主義と生産性向上  
採用活動の強化

### 経営力の強化

実行力のあるプロ経営者の育成  
企業成長に即した組織力の醸成

## 中期ビジョン

『日本最大のレンタルマネジメントのファンクションを創造』

### 企業向けトータルサービスの拡大

一気呵成の法人営業による企業囲い込み

### 転勤市場の確立など、新規事業の展開

新たな収益源の開発・育成

### 海外転勤者の囲い込み 世界30都市へ

転勤・異動マーケットでのブランド確立

## 中期ビジョン

『日本最大の生活総合支援会員組織の形成』

### 激しい競争に勝つ体制作り

法人営業の先鋭化

既存ビジネスモデルの常時見直し

### 個人向けビジネスの基礎固めと飛躍

ふるむな、リラックスの本格展開

### 各クラブのサービス内容の充実

ユーザーの満足とメニューの収益化を追求

# 今期から始まる新たな経営体制

## リロ・ホールディング

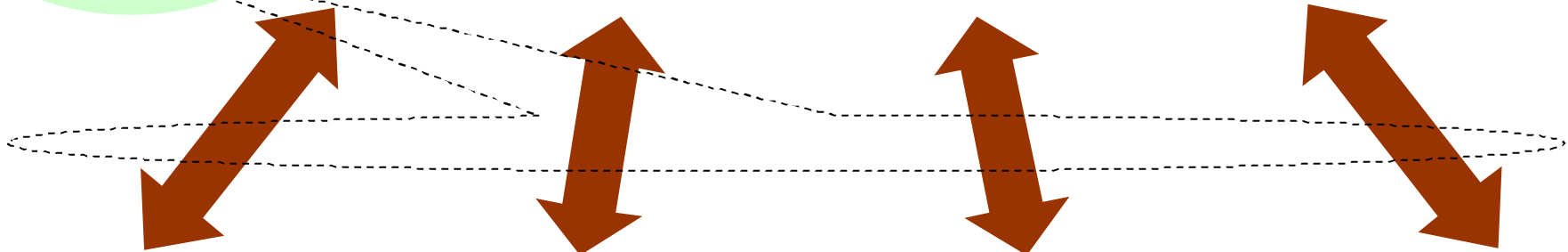
CEO 佐々田正徳  
(最高経営責任者 = グループ代表)

- ・グランドデザインの策定
- ・新事業開発
- ・社員教育

COO 斉藤尚史  
(最高執行責任者)

- ・グループ計画の実行

事業計画 =  
経営委託契約



事業会社 A

CEO

事業会社 B

CEO

事業会社 C

CEO

.....

リロググループ  
2004年3月期  
経営計画

単年度計画と  
諸施策について

## 2004年3月期の経営計画について

## リログroup連結

	04/3期計画	03/3期実績	対前年比
<b>営業収益</b>	<b>33,700</b>	<b>24,148</b>	<b>39.6%増</b>
リロケーション	25,253	16,059	57.3%増
福利厚生代行	6,325	5,597	13.0%増
その他	2,122	2,492	14.8%減
<b>営業利益</b>	<b>1,900</b>	<b>1,343</b>	<b>41.5%増</b>
リロケーション	1,329	1,134	17.2%増
福利厚生代行	1,161	811	43.2%増
その他	-590	-602	-
<b>経常利益</b>	<b>1,900</b>	<b>1,401</b>	<b>35.6%増</b>
<b>当期利益</b>	<b>870</b>	<b>393</b>	<b>121.4%増</b>
<b>EPS (円)</b>	<b>115円94銭</b>	<b>52円40銭</b>	<b>63円54銭増</b>
<b>ROE (%)</b>	<b>13.1%</b>	<b>6.1%</b>	<b>7.0%増</b>

## リロケーション事業の今期計画

## 計画

営業収益 252億円 (前期比 +92億円)

…リライアンスの伸びが最大の増収要因

営業利益 13億円 (前期比 +2億円)

## 管理件数

トータル 3万件を計画 (前期末比 プラス1万6千件)

…うち1万4千件は『リライアンス』

## リロネット

会員企業 170社 (前期末比 +57社)

加盟業者 300社 (前期末比 +119社) …掲載物件数 7万件的規模へ



法人営業の人数・インセンティブを強化

### ファンド事業

- 『社宅ファンド』の立ち上げ
- アセットマネージャーとして賃貸管理のノウハウ活用

### リロネットカード事業

- テナントを対象とした 『リロネットカード』の販売開始
- リロネット加盟業者を通じてカードホルダーを獲得

### 海外転勤者の囲い込み

- 海外拠点と連携して駐在員向けサービスを開発
- 今期よりセールスを開始

## 計 画

**営業収益 63億円** (前期比 + 7億円)

… 福利厚生倶楽部』56億円、『ふるむな』4億円、『クラブオフ』3億円

**営業利益 12億円** (前期比 + 3.5億円)

## 収益向上にむけた対策

- 福利厚生倶楽部』における収益・コストの管理強化
- 日本旅行との提携によるメニューの拡大とコストダウン

## ふるむな倶楽部&クラブオフ

- ビジネスモデルおよび体制の再整備

### 人事 組織分野

- 評価制度や人材育成プログラムの見直し/再構築
- 事業と機能の2系統で情報を流すマトリックス型組織
- “Work-Out”の実施

### 業績管理

- 素早い対策を可能にする業績管理体制の整備

### 利益還元

- 当期利益の20%前後を目処とした配当政策

### IT投資

- ルールに基づいた投資
- 対顧客/社内でホワイトカラーの生産性を向上させるIT化を推進



お問い合わせ先

### 経営推進室

室長：土屋 真

IR担当：門田 康

TEL: 03-5312-8704 FAX:03-3225-9714

E-Mail: [ir@relo.jp](mailto:ir@relo.jp)

URL: <http://www.relo.jp/>

本資料は、2003年度決算の業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。また、本資料は2003年3月末日現在のデータに基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。